

<p style="text-align: center;">検査1</p> <p style="text-align: center;">英語の範囲</p>	<p>検査1 英語</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リスニング問題 1題 ・長文読解問題 2題 ・英作文 1題(2問)
<p><u>求める力</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・話の展開をつかみ、筆者や話者の伝えたいことを理解する力 ・伝えるべきことを、正確な日本語や英語で表現する力 	<p><u>学習アドバイス</u></p> <p>① 様々な種類の英文を読む</p> <p>説明文・物語文・会話文・エッセイ…</p> <p>⇒内容をまとめる ⇒自分の意見・感想を書く</p>
<p><u>学習アドバイス</u></p> <p>② 様々な種類の英文を聴く</p> <p>インターネット・テレビ・ラジオ…</p> <p>⇒聴いた英語を書き取る ⇒音読を習慣づける</p>	<p><u>学習アドバイス</u></p> <p>③ 簡単な英文をたくさん書く</p> <p>⇒添削してもらう ⇒ノートにまとめる</p>
<p><u>学習アドバイス</u></p> <p>④ 教科書・辞書を大切に</p> <ul style="list-style-type: none"> × 感覚的な理解 × 不確かな知識に頼った理解 	<p><u>求める力</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・話の展開をつかみ、筆者や話者の伝えたいことを理解する力 ・伝えるべきことを、正確な日本語や英語で表現する力 <p style="text-align: right;">➡ 高校での学び</p>

<p style="text-align: center;">検査2</p> <p style="text-align: center;">国語の範囲</p>	<p>•現代文は..... 評論・随筆・小説など から出題。 基礎的問題もあり。 記述多し。</p>
<p>•古文は..... 注を参考にすれば 理解できる文章から出題。 細かい知識よりも、 概略をつかむ力。</p>	<p>①本文全体を 大きく捉える</p> <p>段落ごとの要約から全体要約 を練習してみよう。 本文のテーマをつかむことは大切</p>
<p>②問の要求を 見抜く</p> <p>問の指示は解答への「ヒント」 「書くべきポイント」を考えよう</p>	<p>③段落や文の構成を 細かく確認する</p> <p>引用、倒置法、定義文、具体例、 比喩への意識 接続詞にも注目</p>
<p>④言葉の意味に 関心を持つ</p> <p>漢字の学習も意味を大切に 辞書をひく回数を増やす</p>	<p>⑤強い意志をもって粘り強く取 り組み、解答は書き直す</p> <p>時間がかかってもなんとか自分で解 答してみよう 解説を読んで「わかった」と思うだけ でなく、必ずもう一度書いてみる</p>

検査3 数学の範囲

数学の範囲の検査

- 「大問6題程度」
- 教科書の範囲から
- 思考力を問う問題も

数学の範囲の検査の内容

- 定理や公式の理解と活用
- 正確な問題把握と論理的思考
- 計算力

記述問題が出題されます

- 証明問題に限らない
- 表現力をみます
- 解答の途中過程が不十分であれば正答になりません。

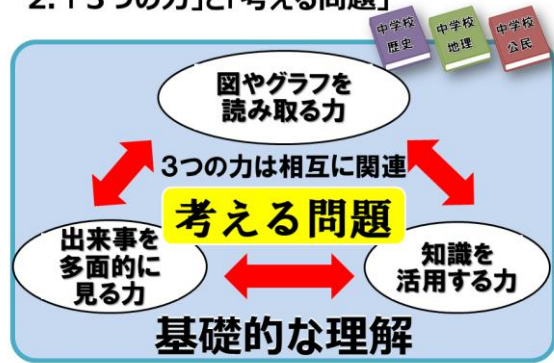
数学の学習方法

- ていねいに何回も
(手を動かして練習)
- しっかり読む
- 過程を重視

考えることを
楽しむ

検査4 人文・社会科学 の範囲

2. 「3つの力」と「考える問題」



3. 基礎的理解を大切に

過去に出題した
ことのある用語

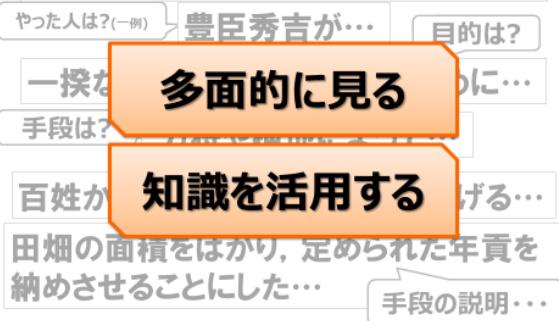
- ◎用語は漢字で正しく書く。
- ◎用語の意味を理解する。

→ **説明する!!**

知識を正確に
吸収できているか?!

3. 基礎的理解を大切に

深める!



4. 「3つの力の活用」

「読み取る」→ どう答えてもいい?!

NO! → 3つのポイントがある

- ① 出題の意図を読み取る
- ② 提示された資料を読み取る
- ③ 読み取り → 考える

5. 学習アドバイス①

学校の授業を大切に

教科書の文章、図やグラフを読み込む

- ✓ 用語・図などの意味を理解する!
- ✓ 背景、問題点を考える。

➡ 他の用語とのつながりは?
図やグラフの相互の関わりは?

5. 学習アドバイス②

文章に書く (簡潔な説明)

考えるプロセスを意識しよう



5. 学習アドバイス③

疑問に思うことを調べてみる

- インターネットや辞書で調べる
- さまざまな本を読む
- 社会の出来事にアンテナを張る

➡ **中学社会の授業**とのつながり
自分の疑問から日々の学習へ

検査5

自然科学の範囲

(何をはかるか)

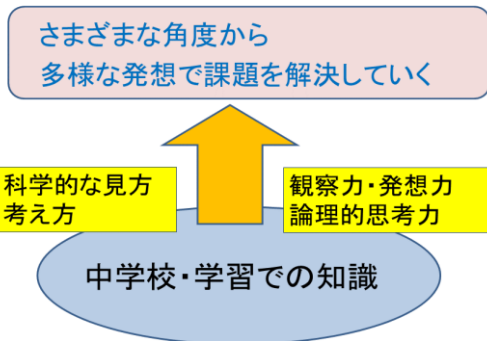
- 「科学的な見方・考え方」
- 「観察力・発想力・論理的思考力」
- ➡ 多面的・総合的な考え方ができる力

(解答に当たっては)

- 「教科書の内容」
- 「問題文による情報」

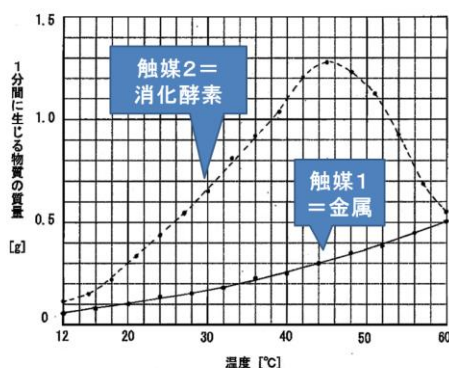
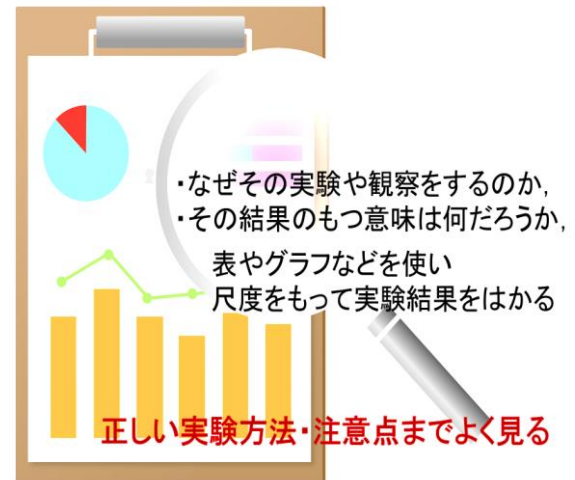
正しく理解する
目的意識をしっかり
持って読み解く

➡ 科学的に考え、論理的に表現



学習をする際に意識してほしいこと

1. 教科書の内容を正確に理解すること
暗記ではなく正しく具体的に理解する
⇒ 探究五箇条 常識を学べ
2. 実験の意味と目的を考えること
正しい実験方法・注意点まで見る



最後に、一番大切なこと

日々の学習をする際に意識してほしいこと

➡ 科学に対する興味・関心をもつこと

疑問を持ち、想像力を働かせて解決する

- ・身近な自然を直接、具体的に経験する
- ・疑問をとことんまで仲間と話し合い、
試行錯誤しながら解決する

入学後の学習について ～各教科よりメッセージ～

【英語科】

英語の学習を通して、「読む」「聞く」「書く」「話す」の4技能をバランスよく伸ばし、他者との積極的な対話を通して豊かなコミュニケーション力を養うとともに、主体的な学習者としての学びの姿勢を身につけてほしいと考えています。

【国語科】

「読む」と「書く」ことを学習の取り組みの中心に据え、「考える頭」と「感じる心」を養います。よい文章をたくさん、「しっかり読む」。読むことを通じて自分の興味関心のある分野を広げていくとともに、豊かな知識を蓄えていきましょう。そして、それらを土台として考えたことや感じたことを「しっかり書く」力を身につけてもらいたいと考えています。

【数学科】

教科書の各単元の新しい内容を理解することは勿論ですが、数学には論理的に物事を考え処理していく力を養うという側面があり、その力は文系・理系を問わず社会でますます重要となっています。数学の各科目では、確かな学力と論理的に物事を考え処理する能力を養います。

【地歴・公民科】

歴史・地理・公民の各分野に応じた3年間の授業を通じて、社会のさまざまな事象（政治、経済、外交、環境、思想、文学、芸術など）についての基礎的知識を習得し、ならびにその知識を用いた社会科学的な思考力・表現力を培ってほしいと考えています。

【理科】

理科では、知識が基盤となる現代の社会において、基礎的な科学的素養と科学に対する関心をもち続ける態度、また、能力・適性、興味・関心、進路希望等に応じて大学等に進学し学び続ける基礎となる知識や科学的思考力、表現力等（自然科学のより深い知識、自ら再体系化できる知識）を、3年間を通じて身に付けてもらいたいと考えています。